



6月号

麻布幼稚園だより

令和7年5月30日
港区立麻布幼稚園
園長 佐藤 幸子

安全な園生活のために

園長 佐藤 幸子

まぶしい日差しに夏を感じる季節となりました。うめ組、すみれ組は裸足になって砂場で水を使って遊んだり、色水遊びをしたりすることが楽しくなってきました。みかん組の子どもたちも園庭に出て走ったり、砂場で遊んだりすることが楽しくなりました。行動範囲もどんどん広がっています。

幼稚園では、安全のために、毎月安全指導、避難訓練を行っております。自分の命は自分で守るが基本です。

5月は麻布警察署の方にもご協力をいただき、うめ組、すみれ組が歩行訓練を行いました。プレイルームに横断歩道や信号機が用意され、本番さながらです。警察の方が、信号の待ち方や渡り方を教えてくれました。信号が変わったら、右を見て、左を見て、また右を見て、車の人に分かるように手を挙げて渡る。すみれ組は2人ずつ、うめ組は1人ずつ渡ってみました。さらに、うめ組のときには青信号が点滅することもありました。信号を待っているときに点滅したら渡らない。渡っている途中で点滅したら、近い方へ戻るという少し難しい訓練です。自分で考え、友達のことも「〇〇だよ」と応援しながら取り組みました。ご家庭でも是非、一緒に出かけた際に安全な渡り方について取り組んでみてください。

ニュースで小学校に不審者が侵入したという報道がありました。先日は、私たち教職員も麻布警察署の方を招いて不審者対応について研修を行いました。警察官が不審者役になっての実績訓練の後、通報の仕方やさすまたなどの道具の使い方についても教えていただきました。

幼稚園は通常は施錠していますが、不審者は保護者と一緒に入ってきたり、配送業者を装って入ってきたりすることがあるそうです。不審者を園内に入れないことが1番！そして、普段から園内に入る時には名札を身に付けることを徹底し、誰もが不審者に素早く気付いて対応できるようにすること。相手を刺激せず、落ち着いて声をかけることなども学びました。

安全対策は日頃の取り組みがいざというときの行動につながります。保護者の皆様には、日頃から、交通の安全や名札の着用など、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。再度のお願いとなりますが、これをきっかけに子ども、保護者、教職員みんなで、自分ごととして安全な幼稚園にしていきたいと思います。



歩行訓練



通報の訓練



さすまたの訓練